

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年11月24日(2006.11.24)

【公表番号】特表2002-526526(P2002-526526A)

【公表日】平成14年8月20日(2002.8.20)

【出願番号】特願2000-574505(P2000-574505)

【国際特許分類】

A 6 1 K	8/00	(2006.01)
A 6 1 Q	17/04	(2006.01)
A 6 1 K	31/404	(2006.01)
A 6 1 K	31/4045	(2006.01)
A 6 1 K	31/405	(2006.01)
A 6 1 K	31/53	(2006.01)
A 6 1 P	17/16	(2006.01)
C 0 7 D	209/12	(2006.01)
C 0 7 D	209/14	(2006.01)
C 0 7 D	209/18	(2006.01)
C 0 7 D	403/04	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	7/42
A 6 1 K	31/404
A 6 1 K	31/4045
A 6 1 K	31/405
A 6 1 K	31/53
A 6 1 P	17/16
C 0 7 D	209/12
C 0 7 D	209/14
C 0 7 D	209/18
C 0 7 D	403/04

【手続補正書】

【提出日】平成18年9月12日(2006.9.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

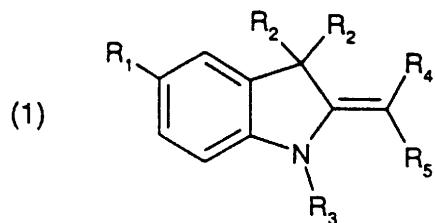
【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】式(1)：

【化1】



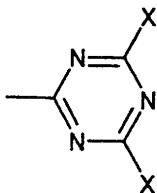
(式中、

R<sub>1</sub>は、水素；C<sub>1</sub>～C<sub>5</sub>アルキル；C<sub>1</sub>～C<sub>18</sub>アルコキシ；またはハロゲン；

R<sub>2</sub>は、C<sub>1</sub>～C<sub>8</sub>アルキル；C<sub>5</sub>～C<sub>7</sub>シクロアルキル；C<sub>6</sub>～C<sub>10</sub>アリール；

R<sub>3</sub>は、C<sub>1</sub>～C<sub>18</sub>アルキル；または式(1a)：

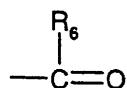
【化2】



の残基；

R<sub>4</sub>は、水素；または式(1b)：

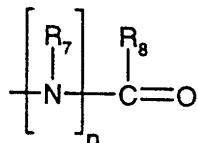
【化3】



の残基；

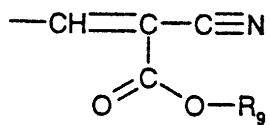
R<sub>5</sub>は、式(1c)：

【化4】



の残基；C<sub>1</sub>～C<sub>18</sub>アルコキシ；または式(1d)：

【化5】



の残基；

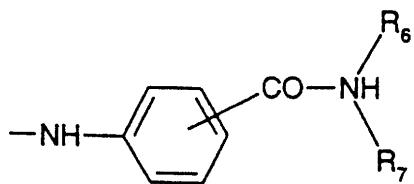
R<sub>6</sub>およびR<sub>7</sub>は、互いに独立に、水素；またはC<sub>1</sub>～C<sub>5</sub>アルキル；

R<sub>8</sub>は、水素；C<sub>1</sub>～C<sub>5</sub>アルキル；C<sub>5</sub>～C<sub>7</sub>シクロアルキル；フェニル；フェニル-C<sub>1</sub>～C<sub>3</sub>アルキル；

R<sub>9</sub>は、C<sub>1</sub>～C<sub>18</sub>アルキル；

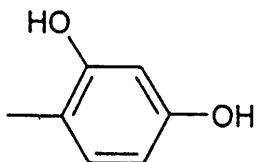
Xは、ハロゲン；式(1e)：

【化6】



; または ( 1 f ) :

【化 7】



の残基；そして

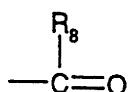
n は、0；または1；  
を意味する)

のインドリン誘導体類の、光保護剤としての使用。

【請求項 2】 式 ( 1 ) 中、

R5が、式 ( 1 g ) :

【化 8】

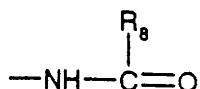


の残基；そして

R8が、水素；C1～C5アルキル；またはフェニル；  
を意味することを特徴とする、請求項 1 記載の使用。

【請求項 3】 R5が式 ( 1 i ) :

【化 10】



の残基；そして

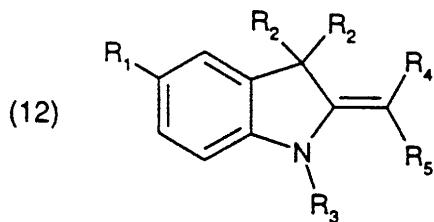
R8が、水素；またはメチル  
を意味することを特徴とする、請求項 1 記載の使用。

【請求項 4】 ヒトおよび動物の毛髪および皮膚をUV光線の有害作用から保護するための、請求項 1 記載の式 ( 1 ) の化合物の使用。

【請求項 5】 請求項 1 記載の式 ( 1 ) の化合物の少なくとも 1 種または複数種を、化粧品に適合する担体または助剤とともに含有する化粧品組成物。

【請求項 6】 式 ( 1 2 ) :

【化 11】



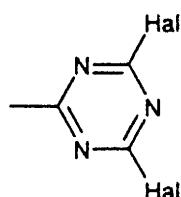
(式中、

R<sub>1</sub>は、水素；C<sub>1</sub>～C<sub>5</sub>アルキル；C<sub>1</sub>～C<sub>5</sub>アルコキシ；またはハロゲン；

R<sub>2</sub>は、C<sub>1</sub>～C<sub>5</sub>アルキル；C<sub>5</sub>～C<sub>7</sub>シクロアルキル；C<sub>6</sub>～C<sub>10</sub>アリール；

R<sub>3</sub>は、C<sub>1</sub>～C<sub>5</sub>アルキルまたは式(1a)：

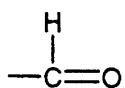
【化12】



の残基；

R<sub>4</sub>は、水素；または式(1b)：

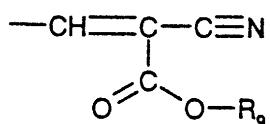
【化13】



の残基；

R<sub>5</sub>は、C<sub>5</sub>～C<sub>18</sub>アルコキシ；式(1b)の残基；または式(1d)：

【化14】



の残基；そして

R<sub>9</sub>は、C<sub>1</sub>～C<sub>18</sub>アルキルであるか；あるいは

R<sub>4</sub>およびR<sub>5</sub>は、式(1b)の残基；

を意味する)

の化合物。